



インスピレーションになろう

事務局	四国中央市金生町下分789-1	四国中央商工会議所内			
	http://www.iyomishima-rc.jp	TEL(0896) 58-3530			
	E-mail: iyomis@iyomishima-rc.jp	FAX(0896) 58-6294			
例会	金曜日 12:10~13:10				
■会長	山内一正	■幹事	大西克弘	■広報委員長	植村幸浩

BE THE INSPIRATION

2018-19年度国際ロータリー会長

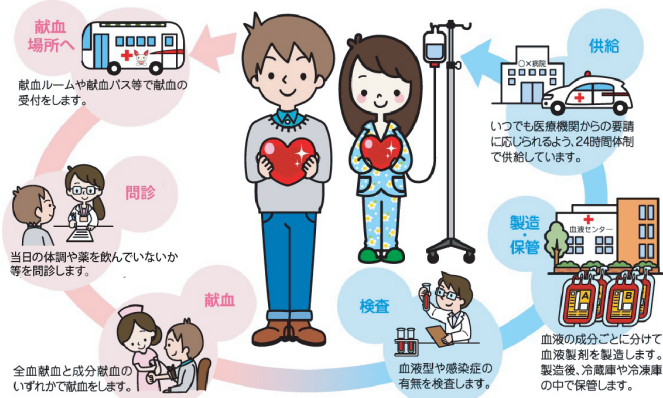
広報委員会

委員長 植村幸浩



広報委員長の責務の1つには「クラブ委員、地元メディア局、地域の人々にクラブの活動やプロジェクトを知ってもらう。」ことがあります。言い換えれば、伊予三島ロータリークラブの知名度向上が私の責務の一つともいえると考えております。本日の広報委員長の時間を迎えるにあたって、何を話せばよいか渡邊会員に相談したところ、渡邊会員が定期的に行っている「献血」をテーマにしてみてもどうかとのアドバイスをいただきました。県下のロータリークラブでは大洲、西条RCが献血活動を行っていること、ライオンズクラブの方が献血活動に熱心であることなども教えていただきました。

そのようなクラブは、産業祭や子育てフェスタなどのイベントの場でクラブをあげて献血活動を行っているようです。もちろん献血はクラブをあげてではなく、会員一人でも可能です。クラブの知名度向上だけでなく、社会奉仕活動にもつながるものですが、改めて考えてみると「献血」について皆様どこまで知識がおありになるでしょうか？恥ずかしながら私自身もこれまで献血は数えるほどしか経験がありません。そこでまずは献血に関する基礎知識から勉強してはどうかと考え、渡邊会員のご紹介で愛媛県赤十字血液センターより兵頭様と稲井様にお越しいただきました。昨今の少子高齢化で10代、20代の方の献血者が少ないそうです。特に献血は17歳からしかできないため、10代の献血者が不足しているそうです。ぜひ本日学んだ知識をもとに各ご家庭でも献血の重要性をご説明いただき一人でも多くの献血者が増えることを願っています。また他ロータリークラブを参考に、「献血」を通じロータリークラブの知名度向上を図るのも一つかと思います。



血液の有効期間

赤血球：	21日間
血小板：	4日間

血液は長期保存できない！

わずか40分で助かる命がある！

※全血献血の場合の平均時間
(実際の採血時間は10分から15分程度です)

ありがとうの手紙

From 献血で救われたいのち

南状血をひて下さった皆さんへ
皆さんのおかげで、わたしは生きて元気に過ごすことができています。
わたしの身体に流れているのは皆さんの優しい温かな気持ちです。
顔の見える誰かのために献血するという行為は素敵だと思います。
これからも、どうかわたしたち患者に命を分けて頂けたらと思います。
患者を代表して、ありがとう

友寄連

友寄連さん
1995年東京都生まれ、高校2年生の時に急性リンパ性白血病を発症し、約1年4ヶ月に渡って闘病生活を経験。病魔との戦いに支えられ、治療が終了した2013年に音楽界デビュー。日赤病院がテーマのシリアスな舞台作品に次々と出演し、現在はタレントとして活動している。

友寄連さんの体験を映像化しています。
「献血の必要性」をお伝えしています。ぜひご覧ください。

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

第3114回 例会 記録 平成30年10月26日

開会 山内一正 会長

来賓紹介
愛媛県赤十字血液センター事業部
事業副部長兼推進課長事務取扱 兵頭健一 氏
推進課主事 稲井悠介 氏
来訪ロータリアン紹介
(川之江) 篠原正能 氏
出席報告
出席会員 (33名中) 22名
出席率 68.75%
第3112回修正出席率 87.88%

会長の時間
○定例理事会報告
・会員退会について 承認
・11月度プログラムについて 承認
11/2 地区大会報告
11/9 クラブ奉仕委員会

11/16 → 10日(土)に変更
親睦委員会『上期親睦家族会』
11/23 休会(勤労感謝の日)
11/30 ロータリー財団委員会(定例理事会)

幹事報告

例会行事
広報委員会
植村幸浩 委員長

ニコニコ紹介
植村幸浩君～本日の広報委員会の時間ですが、愛媛県赤十字血液センターより兵頭様と稲井様をお迎えして献血事業のお話をいただく予定です。兵頭様、稲井様どうぞよろしくお願い致します。

11月9日プログラム予定
クラブ奉仕委員会